

資料1

一般廃棄物処理基本計画 目標達成状況

区分 \ 年度等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和3年度 計画目標値	令和元年度 対目標値(%)
家庭ごみ原単位 (g)	359	358	361	347	104.0
ごみ排出量 (t)	33,453	33,845	34,047	31,444	108.3
ごみ原単位 (g)	544	540	539	551	97.8
資源化率 (%)	33.3	32.8	32.2	37.1	86.8

※家庭ごみ原単位 = (可燃ごみ+不燃ごみ+有害ごみ+粗大ごみ) / 人・日

※ごみ排出量 = 家庭ごみ+自己搬入可燃ごみ

※ごみ原単位 = (家庭ごみ+分別回収資源物) / 人・日

※資源化率 = 資源物 / (資源物+ごみ排出量) ・ ・ ・ 資源物 = (分別収集+集団回収)

※各年10月1日現在の人口により算出

排出量の推移

単位：kg

年度 \ 種別	可燃ごみ	不燃ごみ (有害ごみ含む)	粗大ごみ	資源物	合計
平成29年度	29,717,470	3,510,590	224,670	13,550,077	47,002,807
平成30年度	30,097,180	3,493,510	254,810	13,441,240	47,286,740
令和元年度	30,094,190	3,525,190	427,440	13,295,761	47,342,581

今後の課題

◇小型家電製品の回収

西東京市では、扇風機等多くの種類の電化製品を小型家電として回収し、資源化してリサイクルをしている。以前は有償だったが、現在は逆有償となっており、今後も費用負担が増加すると推測され、財政負担の軽減と受益者負担の公平性を考慮し、粗大ごみや不燃ごみへ分別方法を見直しの検討を行う。

	歳入	歳出	歳出における処分 料単価(kg当り)	単位：円
平成30年度	230,510	0	—	
令和元年度	0	1,018,998	5	
令和2年度	※0	※8,250,000	25	※予算額

◇小型充電式電池・スプレー缶の排出方法

充電式電池（ニッカド、ニッケル水素、リチウムイオン）やスプレー缶が不燃ごみやプラスチック容器包装類の中に排出され、収集車内や柳泉園組合で火災になる可能性がある。排出方法の周知と手選別の徹底が必要であり、安全な処理のための取組が求められる。